公開実用新案公報

@実開昭49-91096

庁内整理番号 6581 - 36 6691 - 22

❸公開 昭 49(1974).8.7

審査請求 未請求

❷船舶窓用ロック

84 C 51 89(2) A 411

@実 願 昭47-137073

②出 顧 昭47(1972)11月30日

@考 案 者 引地久人'

三原市鷺浦町441

创出 願 人 株式会社共立機械製作所

三原市皆実町1176の2

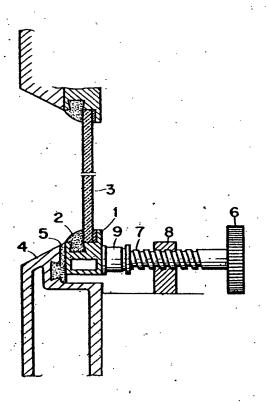
60代 理 人 弁理士 離野秀雄

句実用折案登録請求の範囲

窓の内側にスクリューポルトを回転に伴つて前 進後退自在に設置し、該ポルト先端には弾性材に よる加圧筒を固着したことを特徴とする船舶窓用 ロック。

図面の簡単な説明

図は本考案に係る船舶窓用ロックの一実施例の 説明図であり、図中1は窓枠、7はポルト、9は 合成樹脂製加圧体を示す。



BEST AVAILABLE COP

_ 191096 ·公開実用 昭和49·



用 実 案 登 願

特許庁長官 三 宅 幸 夫 昭和47年11月30日 殿

1. 考案の名称

(1,500 P)

船舶窓用ロック

2. 考 案 者

キヘラシサギタラチョウ

住 所 広島県三原市胤浦町441番地

氏 名

他 名

3. 実用新案登録出願人

住所(居所)

氏名(名称)

株式会社 共立機械製作所

代表者

か他 好内 他 名

4. 化 理 人 住 所 東京都千代田区内幸町2-1-1(飯野ビル) 〒100

電話東京(502)3171(代表)

氏 名 (6069) 弁理士 瀧

秀



5. 添付書類の目録

(1) 明細書 1 通

(2) 図 面 1 通

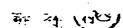
(3) 願書副本 1 通

(4) 委任状

通

出所家各語过

47 137073



1.考案の名称

船舶怒用ロック

2 実用新案登録請求の範囲

窓の内側にスクリユーボルトを回転に伴つて前進後退自在に設施し、該ボルト先端には弾性材による加圧簡を固治したことを特徴とする船舶総用ロック。

る考案の詳細な説明

本考案は船舶用アルミ窓の網的付け用ロック に関するものである。

船舶の窓には若し窓や内間を窓、引速い窓等が採用されているか、いかなる構造の窓にあつても外部からの風雨、被訳に町え得なければならないことは勿難、水崩や水分が窒内に使入し

ない帯造でなければならない。

その為にねじロック等で締め付ける構造が用いられているが、ねじロックにあつてはアルミシンス枠に直接締め付けると働が付く為にあたてステン枚等を介在せしめこれを当板としてねじロックを押圧する構成になつている。

本考案はかかる点を改善せんとして為されたものであつて、その目的とするところは、枠材を損傷せずに直接ロックすることの出来る船舶

怒用ロックを提供するにある。

本考案の他の目的とするところは、一旦締め付けると以降のねじのゆるみを防止することの出来る鉛組総用ロックを提供するにある。

上記目的を達成し得る本考案の一実施例を図面と共に説明すれば、山はアルミ製の角形の窓

枠であり、外側に弾性縁取り材(2)を散けるとと によつて板ガラス(3)を固着する。

一方(4)は怒枠(1)を取り付ける外枠であり、直接外部からの風雨や彼のしぶをを常に受けている。

而して外枠(4)の内側にはパッキン材(5)を固着して開窓したときに窓枠(1)が指接する如く得成する。

一方(6)はねじロックの回転板であり、その中央にポルト(7)を固着し、該ポルト(7)は窓枠(1)内徴に設けた受台(8)に蝶合する。

而してポルト(7)の先端には合成樹脂、ゴム等の弾性体で製作した加圧簡(9)を固定し回転板(6)の回転に従つてポルト(7)は前後返しその先端の加圧簡(9)が下側の懸枠(1)に圧着し或は降介する

公開実用 昭和49— 91096

如く構成する。

上記の構成にかいて落し窓を持ち上げて閉窓し、ねじロックの回転板(G)を回転して加圧簡(8)を窓枠(1)に向けて推進せしめる。

しかるときは加圧簡(9)は弾性材製であつて、 多少のたわみ性を有する為にアルミ製窓枠(1)に 何等損傷を加えることなく充分な加圧を行なり ことが出来る。

本考案は上記した如くなるから窓枠(1)は外枠(4)のペッキン材(5)へ内側から強固に圧溜され風削やしぶきの後入を防止出来る。

更に弾力的に締め付け得るととによつてポルト(7)は充分に受台(8)とかみ合い面動によつても ゆるむことがない等の効果を有する。

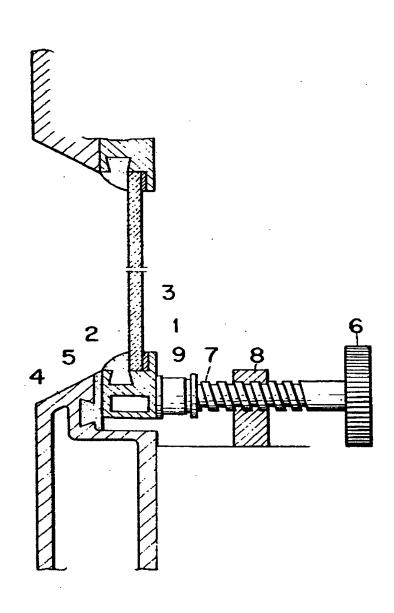
をお以上は引着しなれついて述べたが、引き

. ちがい窓、内開き感とも同様に利用出来るのは 勿論でもる。

4.図面の 簡単な 説明

図は本考案に係る船舶総用ロックの一実施例の説明図であり、図中(1)は窓枠、(7)はポルト、(9)は合成個舶製加圧体を示す。

W



实用新家登録出篇人 株式会社共立機械製作为 代 理 人 猫 野 旁 雄

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS .
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.